



# 赤屋小だより



令和2年度  
安来市立赤屋小学校  
R2. 7. 2 第7号  
文責 勝部 篤

1学期の重点目標:あかるく たくましい子

## 変わりゆく学習スタイル ～GIGAスクール構想～

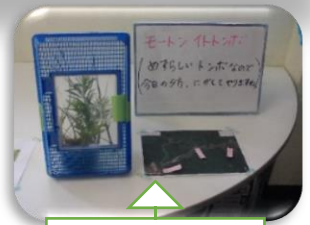
現在安来市の学校には Chromebook【教育用タブレット端末】が複数台配備されています。そして今年度中に一人一台この端末を使って学習できるようになります。

報道等でご存じかと思いますが、2019年12月に文部科学省が「GIGAスクール構想」を発表しました。これは、主に児童生徒一人一台ずつタブレット端末を持ち、高速通信環境を活かした学びを進めていくというものです。安来市もこの事業を活用し配備を進めています。

赤屋小学校でもタブレット端末のほか、各教室に1台、大型提示装置（ビッグパッド）があり、大画面で分かりやすく、学習することができます。



した。赤屋の豊かな自然の中で懸命に種をつないでいるのだと思いました。児童の観察後は、すぐ自然にもどしました。



紹介しました

## 自分たちでルールを考えて

昼休みの体育館での遊び方で、登り綱2本を結んでブランコのようにして乗ったり、回転させて楽しんだりしていました。これは、「面白そう」「スリルがある」「もっと楽しい遊び方は・・・。」といった「工夫」により、だんだん「楽しい」⇒「スリル」⇒「危ない」遊びに変化してきたのです。また、綱を2本使うことから、遊びたくても遊べない子がいる時もありました。



遊び方について各学級でアンケートを取ったり、考えたり、運営委員会が全校集会を開いて、遊び方のルールを提案し、一人一人がそのルールを守って遊ぶことになりました。自分たちでくらしを楽しく安全でよくしていくことを学びました。

遊び方について各学級でアンケートを取ったり、考えたり、運営委員会が全校集会を開いて、遊び方のルールを提案し、一人一人がそのルールを守って遊ぶことになりました。自分たちでくらしを楽しく安全でよくしていくことを学びました。

## 希少な生物

6月29日（月）の朝に、杉本秋紀様が、「赤屋地内で珍しいトンボがいたので、児童に見せてください。」と言って持って来られました。そのトンボの名前は「モートンイトトンボ」です。調べてみると、県の絶滅危惧種Ⅰ類とのことで

モートンイトトンボ



## 今月の詩(6月)

こだまでしようか  
金子みすゞ  
「遊ぼう」っていうと  
「遊ぼう」っていうと  
「ばか」っていうと  
「ばか」っていうと  
「もう遊ばない」っていうと  
「遊ばない」っていうと  
そうしてあとで  
さみしくなって  
「こめんね」というと  
「ごめんね」というと  
こだまでしようか、  
いいえ、だれでも。